【大規模地震発生時の学校における対応について】

羽曳野市に「震度5弱」以上の地震が発生した場合、学校は臨時休業とします。また、その日以降の登校も、学校からの連絡があってからとし、それまでは自宅待機とします。

ただし、学校の被災状況によっては、各家庭と連絡をとることができない状況も想定されます。つきましては、発災時刻による個々の基本的な対応は、次の通りとします。

(1) 帰宅後の夕方から登校前の早朝の時間帯に発生した場合

→臨時休業とします

(2) 登校中や下校中に発生した場合

→なるべく広い場所に避難し、揺れがおさまった後、原則として、学校又は自宅、もしくは安全な場所へ移動してください。

(3) 在校中に発生した場合

→学校周辺の被害状況などを見て、まず学校待機とし、その後安全確認の上、帰宅措置をとります。

その際、「緊急時児童生徒確認票」等により、保護者又は保護者によりあらかじめ指定された人と同伴にて帰宅となりますので、お迎えの来校をお願いします。

(4) 学校課業日前日にあたる休日に発生した場合

→自宅待機とします。また、次の日以降の登校は、学校からの連絡があってからとし、それまでは自宅待機とします。

(5) 学校課業日の放課後活動中や休日の部活動中等に発生した場合

→上記(3)に準じます。なお、宿泊行事、校外学習及び部活動等にて、校外での活動に参加中の場合は、各家庭に個別に連絡をしながら対応することとなります。

(6) その他の取扱い

「震度5弱」未満の地震が発生した場合は、原則として臨時休業としません。

ただし、学校及び近隣地域の被災状況等により、生徒の安全確保の観点上、臨時休業とする場合があります。